

11
2016

CHUO

このロゴは札幌放送芸術専門学校 杉山笑梨さんの作品です

<http://www.city.sapporo.jp/chuo/>

放送予定

「インフルエンザとその予防について」(11/14)

「イルミネーションウオーキングに
参加しませんか?」(11/21) ほか

地域FM番組

「中央区だより」 毎週月曜11時30分～11時40分
ラジオカロスサッポロ (FM78.1 MHz)

編集：中央区市民部総務企画課広聴係

〒060-8612 札幌市中央区南3条西11丁目

☎011-205-3216 FAX011-231-6539

厳冬期の札幌で大地震が発生した場合、夏に比べて被害が拡大するだけでなく、避難時にも雪や寒さから身を守るための対策が必要になります。

冬本番を迎える前に、普段の備えを改めて見直してみましょう。

【問い合わせ先】

区の防災に関すること：総務企画課地域安全担当

☎205-3205

火災予防に関すること：中央消防署予防課

☎215-2120

いつもの備えに加えて ～冬の震災対策を考える

写真：平成25年度冬の防災訓練の様子（宮の森大倉山地区）

中央区役所関連施設

【市コールセンター ☎222-4894】

中央区役所（南3西11）（代表）☎231-2400
中央保健センター（南3西11）☎511-7221
中央区土木センター（北12西23）☎614-5800
中央清掃事務所（南30西8）☎581-1153
中央区民センター（南2西10）☎271-1100
旭山公園通地区センター（南9西18）☎520-1700

本府・中央（北1西2）
東北（北2東2）
苗穂（北1東10）
東（南2東6）
豊水（南8西2）
西創成（南5西7）
曙（南11西10）

まちづくりセンター

☎251-6353
☎251-8119
☎261-3669
☎241-1696
☎521-0204
☎521-2384
☎511-0116

山鼻（南23西10）
幌西（南11西14）
西（南6西13）
南円山（南9西21）
円山（北1西23）
桑園（北7西15）
宮の森（宮の森2-11）

☎511-6371
☎561-3256
☎561-7124
☎561-2472
☎611-3367
☎621-3405
☎644-8760

----- 中央区役所の主な課・係（8時45分～17時15分（土・日曜、祝・休日、年末年始を除く）） -----

総務企画課

庶務係 ☎205-3205
地域安全担当 ☎205-3205
選挙係 ☎205-3206
広聴係 ☎205-3216
地域振興課 ☎205-3221
統計担当係 ☎205-3222

戸籍住民課

戸籍係 ☎205-3232
住民記録係 ☎205-3238
保健福祉課
地域福祉係 ☎205-3301
福祉助成係 ☎205-3302
給付事務係 ☎205-3303

福祉支援係

保健支援係 ☎205-3304
相談担当係 ☎205-3305
健康・子ども課
（保健センター内）☎511-7221
保護課
相談担当係 ☎205-3274

保険年金課

給付係 ☎205-3341
保険係 ☎205-3342
収納一・二係 ☎205-3343
年金係 ☎205-3344

納税課

市税証明・口座振替 ☎211-3912
法人の収納担当 ☎211-3074
納税相談担当 ☎211-3913

市民税課

個人の
市・道民税担当 ☎211-3914
特別徴収担当 ☎211-3075

諸税課

法人市民税担当 ☎211-3071
事業所税担当 ☎211-3073
軽自動車税担当 ☎211-3076

固定資産税課

土地担当 ☎211-3917
家屋担当 ☎211-3918
償却資産担当 ☎211-3079

市税に関するお問い合わせは 中央市税事務所（北2東4 サッポロファクトリー2条館4階）へ



冬の震災、夏との違いは？

札幌市の直下で地震が発生した場合、最大震度7の強い揺れが発生すると予測されています。

※平成20年度「札幌市防災会議」

厳冬期にそのような大地震が起こった場合、夏に比べ、倒壊する家屋や火災発生件数、死者数などの被害が大幅に拡大すると考えられます。

◀阪神・淡路大震災（写真提供：神戸市）

建物倒壊

【夏】全壊30,218棟、半壊71,073棟

【冬】全壊33,611棟、半壊78,850棟

屋根に積もった雪の重みにより、建物被害は1割程度増えると想定されています。

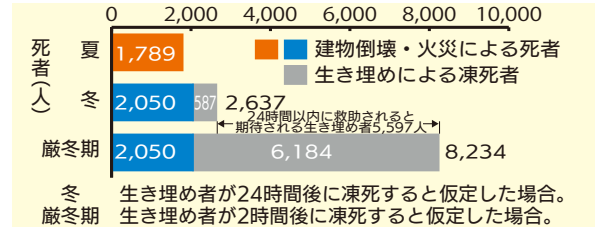
火災被害（18時発災の想定）

【夏】出火70件、焼失255棟

【冬】出火314件、焼失1,405棟

暖房など火器の使用頻度が高い上、雪の影響で消火活動に時間がかかり被害が拡大すると考えられます。

死者（5時発災の想定）



厳冬期は最低気温が氷点下10度を下回る日も。建物の倒壊で生き埋めになり、救助を待つ間に凍死してしまうといった事例が考えられます。

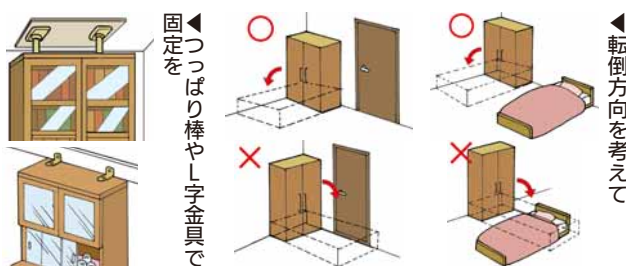
衣替えの時期に合わせて、災害への備えも見直しを！

身の安全を守る

倒壊した建物や倒れた家具などによる被害を少しでも減らすため、室内外での対策を徹底しましょう。

大型家具は配置・固定を確認

大型家具は、転倒や収納物の飛び出し・落下などが負傷の原因となるだけでなく、出入り口をふさぎ避難できなくなる恐れもあります。



ガラスの飛散に注意

割れた窓ガラスや食器なども危険です。ガラス飛散防止フィルムを貼る、履物を枕元や手の届く場所に用意するといった対策を取りましょう。



◀震災後の室内の様子（写真提供：神戸市）

耐震診断で安全確認

昭和56年5月以前の旧耐震基準により建築された建物は、大地震による倒壊の危険性があります。耐震診断を受け、ご自宅が安全かどうかを確認しましょう。

札幌市では、一定の要件を満たす木造住宅を対象に、耐震診断員を無料で派遣する事業および耐震改修工事などの費用の一部を補助する事業を行っています。

詳細 都市局建築安全推進課 ☎211-2867

この備えに加えて！

- 屋根に積もった雪の重みで倒壊する家屋が多くなると想定されていることから、できるだけ小まめに雪下ろしを行いましょう。その際、安全には十分配慮してください。
- 窓の下なども除雪し、避難経路を確保しましょう。

火災の拡大を防ぐ

大規模災害時、多発する火災に対応する防災機関の活動には限界があります。被害拡大を防ぐには、私たちの手で行う**初期消火**が重要です。

火災警報器や消火器を定期点検

- ・住宅用火災警報器は、センサーなどの寿命から設置後10年を目安に、本体を交換しましょう。
- ・消火器にさびや変形はありませんか。腐食が進んだものは、操作時に破裂する恐れがあります。

地域の協力体制を確保

初期消火には地域の協力が不可欠です。日頃から近隣住民同士の交流を持ち、地域の防災訓練でバケツリレーや消火器の使い方などを学びましょう。



この備えに加えて！

- 停電が解消した際、断線したコードや電気ストーブなどから火災が発生する場合があります。冬は特に、避難する際できるだけブレーカーを落とし、ガスの元栓も閉めましょう。
- 地域で協力し、消火栓周りの除雪を行いましょう。

備蓄品・非常持ち出し品

食料品や飲料水（1人1日3ℓ）は最低3日分用意しましょう。
また、家族にとって必要なものは何か、話し合ひましょう。

備蓄品



ティッシュペーパー・
ウェットティッシュ

カセットコンロ

携帯トイレ

給水ポリタンク

ペットのえさ

非常持ち出し品



現金・貴重品

懐中電灯・携帯ラジオ

ライター・マッチ

軍手



飲料水

紙おむつ・生理用品

食料品

常備薬・お薬手帳

ほ乳ビン・粉ミルク

この備えに
加えて！

●備蓄品には電池点火式ストーブや七輪の他、段ボールや新聞など床に敷いたり体に巻いたりすると暖かいものを、非常持ち出し品にはカイロや毛布、防寒着、厚手の靴下・下着、寝袋などを加えましょう。

●冬は雪の影響などで、物流の回復に時間がかかることを想定しましょう。



▲木村誠さん

一町内会行事に訓練を取り入れた
目的を教えてください。

行事には毎回、たくさんの住民の皆さんが参加してくれますので、この機会に、防災意識や応急手当ての手順などを身に付けてもらい、自主防災は自分の身を自ら守る「自助」と、地域が力を合わせて助け合う「共助」がなければ成り立たないということを伝えたいと考え、訓練を取り入れています。

一訓練を受けた地域の皆さんの反応はいかがですか？

雪中運動会は来年2月で29回目を迎えます。今、一緒に活動している役員の中には、子どもの頃に参

【自助】と【共助】で成り立つ防災

苗穂地区連合町内会では毎年2月、町内会行事である雪中運動会に「救命救急ゲーム」などの防災訓練を取り入れています。同連合町内会総務部長であり、中央消防団苗穂分団長でもある木村誠さんにお話を伺いました。

加していた方もおり、大人はもちろん子どもたちにも防災意識が確実に根付いていると感じます。

一雪中運動会の他に、防災に関する取り組みを行っていますか？

11月の子ども秋祭りにも消防団員による救命救命講習を実施します。6月の子ども樽みこしでは、役員による参加者の引率が避難訓練となり、8月のサマーフェスタでは住民の皆さんが、災害時を想



▲秋祭りでの応急手当て講習

定したテント設営や、炊き出し訓練にもなる露店運営に携わります。

また、2年に1度、自主防災訓練を行っています。平成23年には3月10日に講習会の形で開催したのですが、それは偶然にも東日本大震災の前日でした。後日、参加者から「地震発生時は講習の内容を思い出し、ガスの元栓を閉めたり避難口を確保したりと、自助の基本ができた」と伺いました。

一今後の目標や検討課題などは？

普段から町内会と消防団が連携し、家庭備蓄や防災減災の学習、そして共助の機会を多く設けることを意識しています。今後は、企業や個人事業者との共助の体制をつくっていきたいですね。



▲昨年の雪中運動会の様子

「真冬に大地震が起こってしまったら？」

大地震は、いつ発生するか分かりません。これから迎える厳しい季節、災害時の被害を最小限に抑えるためには、私たち一人一人の日頃からの備えや、隣近所など地域での助け合いがとても大切です。

この機会に、家族や地域の皆さんと、冬の防災対策について話し合ってみませんか。

地震防災マップ

想定される揺れの強さ、日頃の備えや災害時の行動などの情報を掲載しています。

区役所で配布している他、ホームページからも閲覧できます。

札幌市 地震防災マップ

検索



区役所関連施設の電話番号は、区民のページ「ちゅうおう」中央1ページをご覧ください。

11月11日からの内容です

情報 オアシス

中央区役所からのお知らせ

消しましょう その火その時 その場所

中央区の人口と世帯数

平成28年10月1日現在
(国勢調査ベース)

人口	239,977人 (前月比-100)
男	108,615人
女	131,362人
世帯数	133,594世帯 (前月比-22)

交通事故発生件数

(概数)

	発生件数	死者数	傷者数
中央区	846 (+69)	5 (+4)	967 (+69)
札幌市	4,185 (+151)	25 (+7)	4,911 (+257)

※平成28年累計・10月19日現在。
() は前年比

国民健康保険料の納付と夜間・休日相談について

11月30日(水)は平成28年度国民健康保険料第6期分の納期限です。お忘れのないよう納付願います。

なお、保険料を納付できない特別な事情があり、平日の17時15分までに区役所へお越しになれない方は、左記の通り夜間・休日相談を行いますので、ご利用ください。

▽夜間相談 11月24日(木)、25日(金)の20時まで。
▽休日相談 11月27日(日)9時～15時。

※納付困難な状況などが分かる書類(給与明細、収支内訳書、雇用保険受給資格者証など)をご持参ください。

※夜間・休日相談は、庁舎南側玄関からお入りください。

係(詳細) 保険年金課収納一・二係
☎(205) 3343

市税の夜間・休日納付相談について

市税を納付できない事情があり、平日の17時15分までに市税事務所へお越しになれない方に対して、夜間・休日相談を行いますので、ご利用ください。

▽夜間相談 11月28日(月)～12月2日(金)の20時まで。
▽休日相談 12月3日(土)、4日(日)の9時～16時。

(詳細) 中央市税事務所納税課(北2東4 サッポロフアクトリー2条館4階)
☎(211) 3913

イルミネーションウォーキング

札幌の風物詩である大通公園のイルミネーションを見ながらウォーキングをします。運動不足になりがちな冬場に一緒に歩きませんか？

ふれあいコンサート

▽日時 12月7日(水)16時30分から(受け付けは16時から)。
▽会場 中央保健センター(南3西11)2階講堂。
※保健センターから大通公園を通り、テレビ塔の下で解散。
▽対象 区内在住の方。
▽定員・費用 60人・無料。
▽申込 11月21日(月)～12月2日(金)に電話で(土・日・祝日を除く)。先着順。
▽その他 滑りにくい靴、暖かい服装でお越しください。
(申込詳細) 健康・子ども課健康やか推進係 ☎(511) 7223

区民センターロビーコンサート

関をご利用ください。
(問い合わせ先) 旭山公園通地区センター
☎(520) 1700
FAX(561) 6868
▽内容 ピアノが奏でるすてきなジャズの世界をお楽しみください。
▽出演者・曲名 いしづる 石黒由佳氏・「I Got Rhythm」他。
▽日時 11月15日(火)12時15分～12時45分。
▽会場 中央区民センター(南2西10)1階ロビー。
▽費用・申込 無料・不要。当日、直接会場へ。

子ども映画会

(問い合わせ先) 中央区民センター運営委員会 ☎(271) 1100
FAX(261) 7405
▽内容 「きょうはなんてうんがいんだらう」トウイティー。
▽日時 12月10日(土)10時30分～11時30分。
▽会場 中央区民センター(南2西10)1階娯楽室。
▽対象・費用 区内在住のお子さんとその保護者・無料。

(問い合わせ先) 中央区民センター図書室
☎(271) 1120

平成29年度 敬老優待乗車証(敬老バス)

ICカード交付申請のご案内

来年4月から敬老バスがICカードに変わります

◆交付申請の期限 12月28日(水)(消印有効)。

例年と違い、2月の申請案内はありません。

◆ICカードのお届け 平成29年3月。申請期限を過ぎると、来年7月ごろになる可能性があります。

※詳細は、10月に対象者(70歳以上)の方へ郵送した「交付申請のご案内」をご覧ください。

※障がい者交通費助成制度の対象者には、11月中旬に同制度の案内文と一緒に、敬老バスの案内文を送付します。

(問い合わせ先) 市コールセンター
☎222-4894

子育て講座受講者募集

(申込・詳細) 健康・子ども課子育て支援係
☎511-6399

簡単！楽しい！手作りおもちゃ

◆日時 12月13日(火)10時～11時30分。

◆会場 中央保健センター(南3西11)2階。

◆対象 区内在住で0歳から就学前のお子さんを育てている保護者(受講中は、お子さんをお預かりします)。

◆定員・費用 20人・無料。

◆申込 11月21日(月)9時から電話で。先着順。

※多くの方に受講していただくため、年1回の受講をお願いします。

税に関する作品展

11月11日(金)～17日(木)は税を考える週間です。市民の皆さまに税への関心を持っていただくため、区内の小中学生から募集した税に関する作品展を開催します。



▽日時 11月11日(金)～17日(木) (土・日曜を除く)。
▽会場 中央区役所(南3西11)1階ロビー。
(詳細) 札幌中税務署
☎(231) 9310

地区センター講座

手打ちそば教室

▽内容 そば打ちの基本とこつを学びます。試食、お持ち帰りもあります。

▽日時 12月6日(火)10時～13時。

▽会場 旭山公園通地区センター(南9西18)。

▽対象 区内在住か在勤の15歳以上の方(中学生を除く)。

▽定員・費用 16人・受講料千200円、材料費千円。

▽持ち物 エプロン、三角巾、

手拭き用タオル、上履き、そばを入れる容器。

▽申込 11月18日(金)9時～17時に電話で。先着順。

※定員に満たない場合は、申し込み日を過ぎても受け付けます(9時～17時(日・祝日を除く))。また、申し込みが著しく少ない時は講座を中止する場合があります。

(問い合わせ先) 旭山公園通地区センター
☎(520) 1700
FAX(561) 6868

市民健康教育講座

▽内容 「冬に気をつけたい肺炎について」。

▽講師 札幌南三条病院呼吸器内科部長 高島博嗣医師。

▽日時 11月29日(火)14時～15時(受け付けは13時30分から)。

▽会場 中央保健センター(南3西11)2階講堂。

▽対象 区内在住の方。

▽定員・費用 60人・無料。

▽申込 11月14日(月)～25日(金)に電話で(土・日・祝日を除く)。先着順。

(申込詳細) 健康・子ども課健康やか推進係 ☎(511) 7223

ご近所先生企画講座

天然石のエレガントジュエリーワイヤーとペンチで作ります(全5回)しよう!

▽講師 かわきたなおこ 河北直子氏。
▽日時 平成29年1月17日

2月14日の毎週火曜日14時～16時。
※オリエンテーションは平成29年1月10日(火)。

▽会場 中央区民センター(南2西10)2階創造の部屋。

▽定員・費用 20人・受講料3千円、材料費5千円。

▽申込 11月25日(金)までに①講座名、②住所、③氏名、④年齢、⑤電話番号を記載の上、フアックス、はがき、または生涯学習センターへ直接。多数時抽選。

(申込詳細) 生涯学習センター

〒063-0051 西区宮の沢1-1-1
☎(671) 2311
FAX(671) 2334

「雪ミク電車」運行します!

市電の会では、広く市電への関心や愛着を深めてもらおうと、札幌生まれ・ネット育ちのバーチャル・シンガー「初音ミク」を開発したクリプトン・フューチャー・メディア(株)および市交通局と連携し、冬の北海道を応援するキャラクターの『雪ミク』をあしらったラッピング電車を、今年も期間限定で運行します。

この機会に、いつもと違った市電を楽しんでみませんか?



昨年の雪ミク電車

◆内覧会(車両展示)

日時: 11月20日(日)10時30分～14時 一般公開。

内容: 一般の方に車両を公開します。

場所: 市交通局電車事業所(南21西16)。

◆運行期間 11月21日(月)～平成29年3月26日(日)。

※主要停留場(西4丁目・すすきの)の発車予定時刻は、市交通局ホームページ(<http://www.city.sapporo.jp/st/shiden/route-map/route-map.html>)に掲載します。

※点検、故障などにより運行しない場合もありますので、運行時間帯については電車事業所(☎551-3944)にご確認ください。

(詳細) 市電の会事務局(地域振興課内) ☎205-3221

広告

11月11日から内容です

新しい公園ができました

伏見小学校の向かいに、子どもの遊び場や地域の憩いの場となる、新しい公園が完成しました。



▽名称・所在地 伏見もいわ山公園・南17西16。

▽面積 2千51平方メートル。

▽面積 建設局みどりの推進課

中央土木センター
☎(614) 5800

65歳からのいきいき
就職活動セミナー

▽内容 シルバー世代の働き方や就職活動の進め方についてのセミナーです。

▽日時 11月18日(金)9時30分～12時。

▽会場 中央区民センター(南2西10)2階つどいA。

▽対象 区内在住でおおむね65歳以上のお仕事を探している方。

▽定員・費用 24人・無料。

▽申込 11月11日(金)から電話で。先着順。

申込・詳細 市就業サポートセンター
☎(708) 8321

中央区ボランティア入門講座(全2回)

「話し相手」や「車いす介助」などボランティアの基本的な知識を学んでいただく講座です。

◆日時 11月29日(火)、30日(水)の14時～16時。

◆会場 市社会福祉総合センター(大通西19)3階第2会議室。

◆対象 ボランティアに関心のある区内在住の方。

◆定員・費用 20人・500円。

◆申込 11月14日(月)から電話で。先着順。

申込・詳細 中央区社会福祉協議会 ☎281-6113

(健)康guide

中央保健センターからのお知らせ
(詳細) 健康・子ども課健やか推進係
☎511-7223

【住民集団健康診査のご案内】

今までの指定日にお越しになれなかった方で受診を希望される方は、右表の日程でも受診することができますのでお越しください。

◆内容・対象者・費用

①特定健康診査 40歳以上74歳以下で札幌市国民健康保険に加入の方・受診券に記載されている自己負担額。

②後期高齢者健康診査 札幌市民で後期高齢者医療制度に加入の方・受診券に記載されている自己負担額。

③付加健診(血液検査、貧血検査、心電図検査) 上記①②の対象者で、特定(後期高齢者)健康診査と併せて受診する方・500円(付加健診のみは不可)。

※①②③とも札幌市から事前に郵送される「受診券」と「健康保険証」が必要です。前年度の受診結果をお持ちの方はご持参ください。

※①②は、生活保護世帯の方(生活保護世帯健康診査受診券が必要)・支援給付世帯の方(本人確認証が必要)は費用無料。

<住民集団健康診査日程>

月 日	受付時間	会場(所在地)
11月 16日(水)	9時30分～11時30分	中央区民センター (南2西10)
	13時30分～15時	
12月 2日(金)	9時30分～11時30分	
	13時30分～15時	

※①は、他の健康保険に加入している方も受診できる場合があります。健康保険証の発行元にお問い合わせください。

④肺がん検診(胸部X線検査) 40歳以上の札幌市民の方・無料(医師の判断により喀痰検査を行う場合は400円)。

※65歳以上の方は、④と結核定期健康診断の同時実施。

※喀痰検査も、70歳以上の方、65～69歳で後期高齢者医療制度に加入の方、市・道民税非課税世帯の方、生活保護世帯の方、支援給付世帯の方は証明書の提示により無料。

⑤緊急肝炎ウイルス検査 札幌市民で過去に同検査を受けたことのない方・無料。

◆日程・会場 上表のとおり。

◆申込 不要。当日、直接会場へお越しください。

◆注意事項 健診前日からアルコール摂取と激しい運動は控え、健診当日は直近の食事(朝食または昼食)を取らないでください。

～中央区まちづくり最前線！第2回～

区内でまちの活性化に取り組む人々とその活動について紹介するシリーズ。第2回は桑園地区で今年度立ち上げられた**ネットワーク間連携事業**についてです。この事業に関わっているお二人、桑園地区連合町内会で会長を務める山内睦夫さんと、NPO法人環境り・ふれんずで代表理事を務める石塚祐江さんにお話を伺いました。

石塚祐江さん（左）と山内睦夫さん（右）▶



桑園のまちづくりをひとつになって

◆ネットワーク間連携事業について教えてください

桑園地区では、町内会の他、桑園交流ネットワークや桑園まちおこしプロジェクトをはじめとする市民やさまざまな団体が地域の活動に取り組んでいます。この地域にはマンション建設に伴う人口増加などで住民同士の交流が不足しがちという課題がありました。そうした課題を解決するために、町内会と各団体とがこれまで以上に連携を強め、イベント活動を支援したり、市民へのPRを強化したりすることで、まちづくりへの参加や住民同士の交流を促そうというものです。

◆今年度はどのような取り組みを行いましたか

まず、町内会と各団体との情報を共有することになりました。電子メール上で各団体が情報や意見を交換できるようメーリングリストを作成した他、お互いのホームページ（HP）を行き来できるようHP上にリンクを設置しました。今後は、地域の情報をなるべく多く提供できるように、HPの内容もより一層充実させていく予定です。

次に、イベント時の広報や支援を強化しました。各団体の活動をさらに周知するため、イベントのチラシ作成や、町内回覧板への折り込みなどを行いました。こうした取り組みは、6月に町内会や



▲6月の第1回連携会議の様子

各団体の代表者が集まって開かれた連携会議で話し合わせ、12月にはその振り返りと次年度に向けた協議を行う予定です。

◆まちづくりに与えた影響を教えてください

町内回覧板に各団体のチラシを入れるなど情報提供する機会を増やしたことで、より多くの人に活動やイベントをPRでき、参加者も増えました。また、町内会と各団体の代表者が顔を合わせ、相談し合える風通しの良い雰囲気ができたことは、今後の桑園地区にとって良かったと思います。

◆この事業に期待することや今後の展望について教えてください

桑園地区で日々行われている活動の状況が分かりやすくなり、お互いに協力しやすい環境もできましたので、今後は複数の団体による新しい取り組みなどにも期待しています。そして次年度には、新たな地域活動の場を整備する計画も立てています。これが実現すれば、この連携事業もより充実しますし、地域の新たなつながりをつくることもできるのではないかと考えています。

◆これからの桑園地区について

今後も桑園地区の活動についてPRする場を増やしていく予定です。こうした取り組みにより皆さんに地域活動への関心を持ってもらい、参加してもらうことができれば、桑園のさらなる活性化やまちづくりを担う人材の発掘にもつながるのではないかと期待しています。

桑園地区の主な活動は

下記のホームページからご覧いただけます

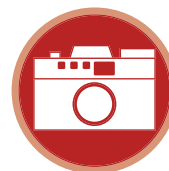
【桑園地区連合町内会】<http://sooen.jimdo.com/>

【NPO法人環境り・ふれんず】<http://refriends.jimdo.com/>

※リンクから他団体のホームページもぜひご覧ください。

（問い合わせ先） 桑園まちづくりセンター ☎ 621-3405

広告



9/12 明日もあさっても安全な毎日で



市立中央小学校において、**中央区東北・苗穂・東三地区合同交通安全のつどい**が行われました。

交通安全標語表彰式などが行われた後、同校児童や地域住民らは鼓隊の演奏に合わせて周辺地域をパレードし、ドライバーや通行人に交通安全を呼び掛けました。



9/24 親子で学ぶ食の大切さ

光塩学園調理製菓専門学校において、**みんな元気!! 食育体験レストラン～食育セミナーⁱⁿ光塩**が行われました。

参加者は、「きのこたっぷり炊き込みご飯のおにぎり」「北あかりのすり流し汁」など北海道産の食材を使った調理を通し、食の大切さについて理解を深めました。



市立三角山小学校において、**避難所宿泊体験会**が開催されました。

参加者は、学校内の防災設備や消防車両の見学、避難所開設運営訓練を行った他、実際に体育館で宿泊し、自然災害に対する備えの意識を高めていました。



10/ 1～2 「いざ」というときに備えて